

第25回 十条北ブロック部会議事要旨	
開催時	令和4年11月3日(木) 午前10時00分～12時00分
開催所	北ノ台スポーツ多目的広場 体育館
出席者	<p><b>【部会役員】</b> 小菅部会長 小林役員</p> <p><b>【事務局】</b> 防災まちづくり担当課長：安間 防災まちづくり担当課：長久保、大谷、塚原、高杉、濱田 まちづくり推進課：猪越 土木政策課長：杉戸 土木政策課：山本、林田、吉田 事業用地担当課長：外山 事業用地担当課：横田、萩原 株式会社総合環境計画：丸山、中村</p>
参加者	18名(部会役員を除く)
議題等	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○十条駅付近連続立体交差事業及び鉄道附属街路事業の進捗状況等</li> <li>○十条駅西口地区市街地再開発事業の取組状況について</li> <li>○旧北耕地川を含めたまちづくり及び「地区計画制度」の導入について</li> </ul> <p>講演</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○落語(防災まちづくりを題材とした新作落語)                  噺家 春風亭柳橋門下                  二ツ目 春風亭弁橋(しゅんぷうていべんきょう)氏</li> </ul> <p><b>【ブロック部会の様子】</b></p> 

## 議事要旨

-----部会長あいさつ-----

皆さまこんにちは。本日はご多忙の中ご参加いただき、ありがとうございます。ただいまより、第25回十条北ブロック部会を始めます。本日のブロック部会は、報告事項が3件となります。皆様のご意見をいただければと思います。また、報告事項の後には、落語を予定しておりますので、ぜひお楽しみください。どうぞよろしく申し上げます。

## ○報告事項

-----事務局より配布資料及びスライドに沿って、十条駅付近連続立体交差事業及び鉄道附属街路事業の進捗状況等、十条駅西口地区市街地再開発事業の取組状況について、旧北耕地川を含めたまちづくり及び「地区計画制度」の導入についての報告があった。-----

## ■質問事項

(参加者) 旧北耕地川の道路拡幅は、西が丘小学校、昔の清水小学校あたりから、どのあたりまでか地図で示していただきたい。

(事務局) 旧北耕地川を6メートル幅に拡幅整備する範囲は、資料5ページの水色の点線で矢印の記載があります。おおむねこの範囲となります。

(参加者) 道路整備であるA路線、B路線、C路線の計画自体は、説明で理解できたが、スケジュール的などところで、全体が終わるのはいつか知りたい。

(事務局) 密集事業は、整備計画において令和5年度までの事業として進めております。しかし、そこで完了ということではなく、5年間毎の延伸という方法があり、延伸は決まっていますが、延伸がされれば、令和10年度までの整備計画という形になります。そこまでに全ての道路が整備されるかは未定ですが、一つの区切りとはなりません。

(参加者) そうすると、事業計画としては、5年単位で考えていて、令和5年度から延伸して、次の区切りとして、令和10年度までの計画で、全て完了すればめでたしとなる。ただ、そこはやってみないと分からないところもあり、令和10年度までに、終わらないとなったら、もう一回の延長もあり得るという理解でいいか。

(事務局) この事業は、地域の皆さまのご協力等をいただきながら進めていく事業です。令和10年度で終わらなければというところに関しまして、その段階になって、再度の延伸も可能性としてありえます。

(参加者) 王子第三小学校の子どもたちの安全という点で、工事を行う際に、万全の体制を取っていただきたい。

(事務局) 道路整備を行う際には安全対策を講じます。

(参加者) この区域の北側には、梅木小学校もあり、学校側に道路整備の説明をしているか。

(事務局) 主要生活道路の整備時期についてはまだ先であり、現時点では、学校に対して説明していませんが、時期が来ましたら、丁寧に説明してまいりたいと考えております。

(参加者) 道路の幅を、A路線は6メートルへと広げるとあるが、B路線、C路線は、同じように6

メートルと考えてよいか。

(事務局) 6メートルと考えております。

(参加者) A路線は、道路拡幅が一部されており、動きがわかるが、その他の道路について、動きが見えないのは、どういうことか。

(事務局) 現在、現場で拡幅整備している箇所はA路線のみとなっており、その他の路線に関しましては、これから進めていきたいと考えております。

(参加者) A路線について、どのぐらいの進捗状況か。皆さんと折衝するのは大変だと思います。私道部分もあり、大変だというのは、重々分かりますが伺いたいと思います。

(事務局) A路線について、実際に補償させていただいた宅地は、2、3軒程度です。その他、数軒、建物等の調査に入っております。これは道路となる土地をお譲りいただく際に、その土地に建物等が建っておりますと、建物等を補償するための調査を行います。進捗としては、大きく進んではいないですが、一步一步進めていきたいと考えております。

(参加者) 生活道路1号線については、5メートル幅の道路拡幅か。

(事務局) 現計画におきましては、5メートル幅です。

(参加者) ということは、道路の北側と南側の家にも影響が及び、王子第三小学校の敷地も影響を受けるのか。

(事務局) お考えの通りではありますが、生活道路1号線について、どのように進めていくか検討しているところです。

#### ○講演

春風亭 弁橋氏による防災まちづくりを題材とした新作落語が行われた。

-----閉会:役員あいさつ-----

長い間、ご苦労さまでした。今回は、十条北地区の防災まちづくりや、地区計画の導入等について、活発な意見交換ができたと思います。落語も楽しませていただきました。弁橋さん、ありがとうございました。これで、第25回十条北ブロック部会を終了といたします。

次回も、多くの方に協議会に参加していただくとともに、協議会活動へのご協力をよろしく願いいたします。ご参加いただいた皆様、また関係者の皆様、本日は、ありがとうございました。